



No. 2799

2016-2017年度

会長 松村 秀一

幹事 橋爪 誠治

R広報委員長 上野山栄作



担当：嶋田(崇)委員

第2640地区
 例会日 毎週木曜日 12:30
 例会場 紀州有田商工会議所6F
 事務所 〒649-0304
 有田市箕島33-1
 紀州有田商工会議所2F
 有田ロータリークラブ
 Tel (0737) 82-3128
 Fax (0737) 82-1020
 創立 昭和34年6月15日
 ホームページ <http://www.aridarc.jp>
 e-mail office@aridarc.jp

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

Rotary



～有田ロータリークラブ目標～

親睦を深め

ロータリーライフを楽しもう



次回のお知らせ

- 平成28年10月13日 第2801回
 ・外部卓話：大野 光一 氏（湯浅税務署長）
 ・ソング：「我らの生業」

本日のプログラム

- 平成28年10月6日 第2800回
 ・会員卓話：成川 守彦 君
 「公益財団法人ロータリー米山記念奨学会について」
 ・ソング：「君が代」「奉仕の理想」

前回の報告（第2799例会）

開催日 平成28年9月29日(木)

点鐘 (松村会長)

ゲストの紹介 (井上親睦活動委員長)

ゲスト：わいがや娘の会の皆さん
 上田まり子さん、石川すみ子さん、中尾のり子さん
 角田峰子さん、生駒京子さん、上田八重さん

会長の時間 (松村会長)

わいがや娘の会 歴史チームの皆様、有田ロータリークラブへようこそお越しくございました。ブラックシアター初めて見せていただきます。後ほどよろしくお願ひします。

25日日曜日の親睦家族旅行には32名の方にご参加いただきました。親睦活動委員会の皆様ありがとうございました。

さて、川村克人君が亡くなられて7週余り経ちました。先日、令夫人から丁重な御手紙と御礼をいただきました。私個人にも御礼状と御礼をいただきました。これらの御礼を有意義に使わせて頂けるように理事会で検討したいと思ひます。お手紙にはお盆にもかかわらず多くの会員に参列してもらったお礼とロータリーライフの思い出が綴られていました。少し読ませていただきます。「八十歳を前にイーストアジア株式会社を退職後も毎週木曜日のロータリーの会合には、生き生きと参加し、「真実かどうか」「みんなに公平か」「好意と友情を深めるか」「みんなのためになるかどうか」という素晴らしい理念の元に、まだまだ元気よく生き甲斐としてがんばっていくつもりでしたが、病には勝



幹事報告 (橋爪(誠)幹事)

- ガバナー事務所より
 - ①クラブ米山記念奨学委員長会議・米山カウンセラー研修セミナーへの参加のお礼状。
 - ②米山奨学生クリスマス会の案内。
(橋本カウンセラー、成戸米山奨学会委員長へ)
- 有田南RCより3クラブ合同ゴルフコンペの組合せ表。参加者の皆様へ配布。
- 他クラブの例会変更 (後方掲示)

委員会報告

- *親睦活動委員会(井上委員長)
9/25実施の親睦家族旅行(大阪方面)の御礼
- *米山奨学会委員会(岩本委員)
クラブ米山委員長会議…2016.9.17(土) ホテルアゴーラリージェンシー堺
- ・トウトウ君が卓話 テーマ「君子は人の美を成す」(約25分間)
- ・普通寄付&特別寄付/地区会員1名 13,500円が目標

- * 米山カウンセラー研修セミナー(橋本カウンセラー)
2016.9.17(土) ガバナー事務所
- ・ソウル国際大会での米山学友合同懇親会のビデオ鑑賞
- ・奨学金授与時、奨学生に1~2分のショートスピーチをしてもらう(高石RC) 当クラブでも実施したい。

宮井君:本日、わいがや娘の会・歴史チームの皆さん、ご苦勞さまで。楽しみにしています。
上野山(捷)君:わいがや娘の会の皆様、ようこそお越し下さいました。楽しみにしています。親睦家族旅行ではお世話になりありがとうございました。

出席報告 (児島例会運営委員)

本日の会員数26名
(出席規定免除会員8名)
出席会員数18名
(出席規定免除会員7名)
80.00%
9/8 82.61%
MU:岩本君

ニコニコ箱の報告 (上野山(捷)SAA)

松村君:わいがや娘の会の皆様、ようこそ有田RCへお越し下さいました。親睦活動委員会の皆様、楽しい家族旅行をありがとうございました。
橋爪(誠)君:わいがや娘の会の皆様、有田RCにお越し頂きありがとうございます。すごく楽しみにしていました。本日よろしくお願ひ致します。楽しい親睦家族旅行でした。参加の皆様、ありがとうございました。企画して頂いた親睦活動委員会の委員の皆様、ごころう様でした。
石垣君:先日の親睦旅行、井上委員長はじめ委員の皆様、色々お世話になりありがとうございました。わいがや娘の会の皆様、本日よろしくお願ひします。
嶋田(崇)君:先週の日曜日、井上親睦活動委員長はじめ委員会のみなさまご苦勞さまでした。
橋爪(正)君:わいがや娘の会の皆さん、地域の為に頑張ってくださいありがとうございます。本日はよろしくお願ひします。井上君、家族旅行ではありがとうございました。
井上君:先週の旅行では、みな様御協力頂きありがとうございました。
児島君:わいがや娘の会の皆さん、今日は楽しみです。
橋本君:家族親睦旅行たいへん楽しい一日でした。井上委員長、ありがとうございました。
成川(守)君:親睦家族旅行、お世話になりました。「わいがや娘の会」の皆様、ご苦勞さまで。
酒井君:先日の親睦旅行ではご心配をおかけしてすみませんでした。お肉食べれなくて残念です。わいがや娘の会の皆様、本日はよろしくお願ひいたします。
上野山(栄)君:先日の親睦旅行では井上委員長はじめ委員の皆様にはお世話になりありがとうございました。わいがや娘の皆様、ようこそ有田RCへ。素晴らしい活動を楽しく拝聴させていただきます。
中元君:わいがや娘の会の皆様、本日、よろしくお願ひ致します。

卓話



わいがや娘の会のみなさん

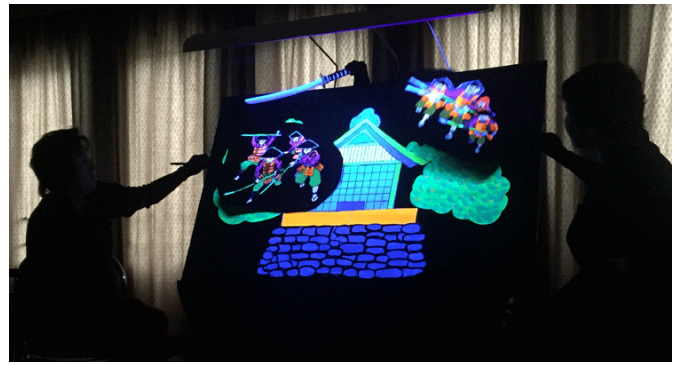
わいがや娘の会

次世代を担っていく子どもたちが、自分の住むまちに興味を持ち、まちの事が大好きになり、そして、まちに誇りを感じてもらえるよう、地域に古くから伝わる言い伝えなどを「お話」にして、広めていく活動をされています。
今回は、「中将姫物語」と「宮崎定直と太刀の宮」というお話をブラックシアターという形で披露していただきました。



「宮崎定直と太刀の宮」

宮崎定直は現在の有田市野に宮崎城主の三男として生まれ、「日本一の兵」真田幸村と一緒に大阪の陣で豊臣軍につき活躍した剣術の達人です。剣術の道をもっと究めたいと志を高くもっていた定直は、戦いが続く中、大阪城を出、ふるさとに帰るため熊野古道をひたすら走り蕪坂峠にたどり着きました。蕪坂峠のある祠の前ですっかり疲れ果て居眠りをしてしまった定直は、敵に囲まれて、体がまったく動かない、そしてそんな自分のかわりに腰につけていた刀が敵と戦い次々と倒れていくという夢をみました。そして、目覚めると、腰につけていたはずの刀が真っ二つに折れ落ちていました。驚きながら、その刀をつなぎ合わせてみるとその刀は元通りになりました。夢でなく、本当に敵と戦い身を守ってくれたことを知った定直は、その刀に『折継丸(おれつぐまる)』と名づけ祠に大切に祀ったことから、その祠は『太刀の宮』と人々によばれるようになりました。



閉会・点鐘 (松村会長)

親睦家族旅行 平成28年9月25日(日)

シルクドソレイユ『トーテム』の観賞&懇親会





有田RCのホームページにも写真をのせていますのでご覧ください。

